

※文字の大きさは Meiryo UI /12 ポイント以上とし、行間・文字間、上下左右の余白は変更しないでください。  
※具体的に示したい図、写真、表、グラフなどは、(写真 1) (表 1) などと文中に記載し、右ページに(写真 1) (表 1) などと表記の上、貼り付けてください。  
※文章と図等を組み合わせながら作成することも可能です。各項目の枠の上下幅は変更可能です。  
※いずれの場合も、必ず A 3 片面 1 枚におさまるように作成してください。ファイルサイズは 5 MB 以下としてください。

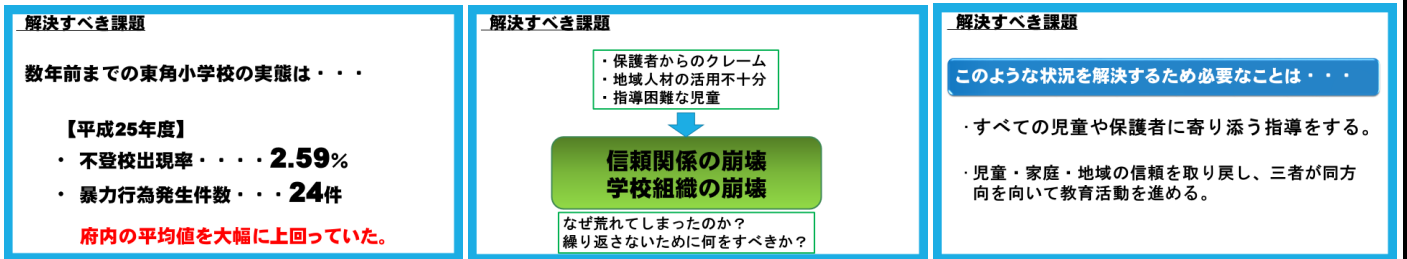
※事務局記入欄

【様式 2】

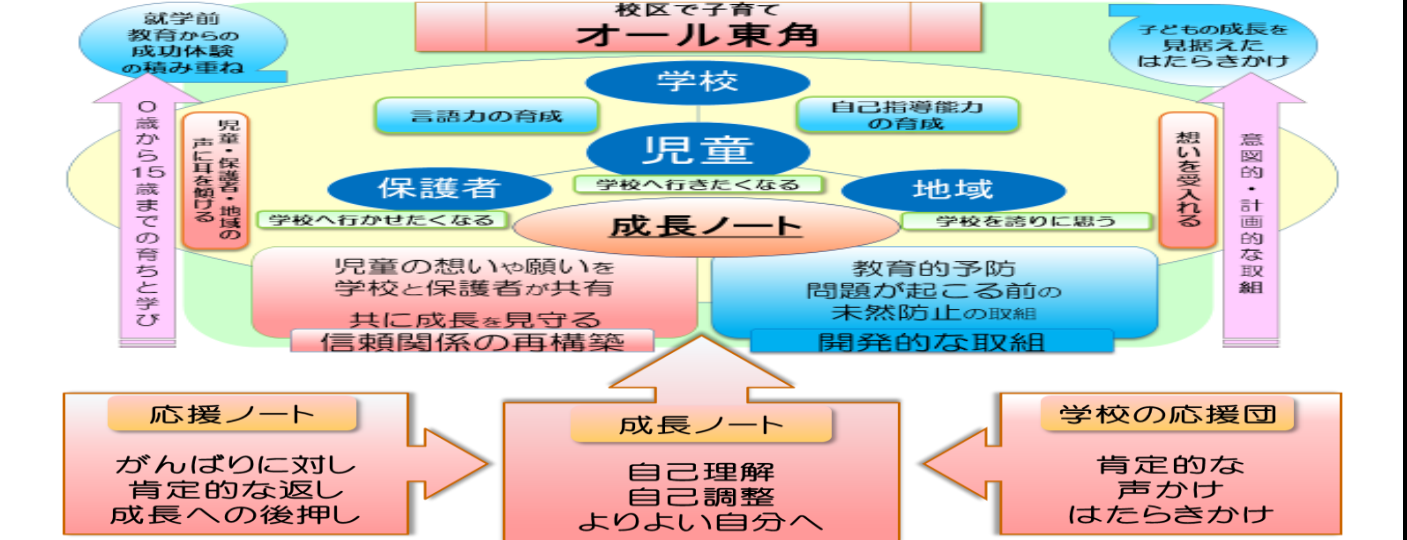
No. A-41

|                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |                                                        |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------|
| 部門名：<br>カリキュラム・マネジメント実践部門                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      | エントリー名：久御山町立東角小学校<br>※個人でエントリーする場合は、修了研修名も併せて記載してください。 |
| 活動名：<br>主タイトル（12 文字以内） 校区で子育てオール東角<br>副タイトル（16 文字以内） ～三者の想いをつなぐ「成長ノート」～                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |                                                        |
| 解決すべき課題：※活動を行う前に、課題や目標をどのように設定しましたか？視点などを含めて記載してください。<br><br>(1) 数年前までの東角小学校は、エスケープ・器物破損・対教師暴力など、児童の反社会的行動、非社会的行動など多くの課題があり、教職員は疲弊し、児童・学校・家庭の信頼関係は崩壊していた。<br>(2) 教職員の結集力の弱さから、学校として、チームとして、ベクトルを合わせて教育活動に取り組むことができていなかった。<br>(3) 教職員が「すべての児童や保護者に寄り添う指導」を行うことで児童・家庭・地域の信頼を取り戻し、三者がベクトルを合わせて教育活動を進めていくようにすることが必要であると考えた。（図 1 参照）                                                |                                                        |
| 目標・方針：※課題を解決するためにどんなストーリーやシナリオを構想して、活動内容を組み立てたのか、記載してください。<br><br>(1) 児童の想いや願いを教職員・保護者で共有し、共に児童の成長を見守る「オール東角」の意識を浸透させ、子ども・保護者・地域との信頼関係を再構築する。<br>(2) すべての教育活動において、未然防止・開発的な取組を意図的・計画的に取り入れ、児童の自己指導能力を育成する。<br>(3) 全教職員で子どもの 0 歳から 15 歳までの育ちと学びのイメージを共有し、ベクトルを合わせた教育活動を推進する。（図 2 参照）                                                                                            |                                                        |
| 活動内容：※目標・方針に基づいてどのような活動を行ったか、また、複数の活動を展開した場合はその位置づけや関連性を記載してください<br><br>(1) 「成長ノート」の取組・・・児童・保護者・教職員の三者の想いをつなぎ、児童の自己理解と自己調整を促す<br>(2) 「応援ノート」の取組・・・保護者から児童へ意図的で肯定的な返しをする<br>(3) 生徒指導の三機能を生かした児童の自己指導能力の育成を図る取組<br>(4) 学校、家庭、地域、関係機関でベクトルを合わせた支援（図 3 参照）                                                                                                                         |                                                        |
| 活動の成果：※課題設定に対して、どんな影響、変化あったか、参加者の声など客観的な情報・データとともに記入して下さい。<br><br>(1) 保護者からのクレームが減少し、学校への不信感が解消されるだけでなく、新たな地域の応援体制が築かれた。<br>(2) 「めあて」や「ふり回り」の考え方が教科学習や行事などにも波及し児童のメタ認知が強化され、児童の自己肯定感が醸成された。（グラフ 1・2 参照）<br>(3) 児童が自分の良さに自信を持てるようになり、暴力事象・問題行動・不登校児童数が減少した。（グラフ 3・4・5 参照）<br>(4) 児童のメタ認知能力の育成と久御山学園学習スタンダードの実践による授業改善が進んだ。その結果として、全国学力・学習状況調査では概ね全国平均に達するようになった。（グラフ 6 参照）      |                                                        |
| アピールポイント（アイディアや工夫）：※3～5 つ程度、箇条書きしてください<br><br>(1) 「成長ノート」は、教職員の教育活動におけるベクトルを一致させ、学校と保護者との協力体制を生み出す。その結果として、教職員の仕事が整理され、働き方改革の推進につながる。<br>(2) 「成長ノート」の取組は、児童の自己指導能力の向上を図るだけでなく、保護者や教職員の指導・支援の振り返りにもつながる。その結果として、それぞれの大人の更なる成長を促すものとなる。<br>(3) 今年度から、中学校へ「成長ノート」の取組をつなぎ、中学校でも「キャリアパスポート」の取組を行っている。また、こども園でも「応援ノート」の取組を推進するプロジェクトチームを結成し、0 才から 15 才までの子どもの育ちを重視した取組にバージョンアップしていく。 |                                                        |

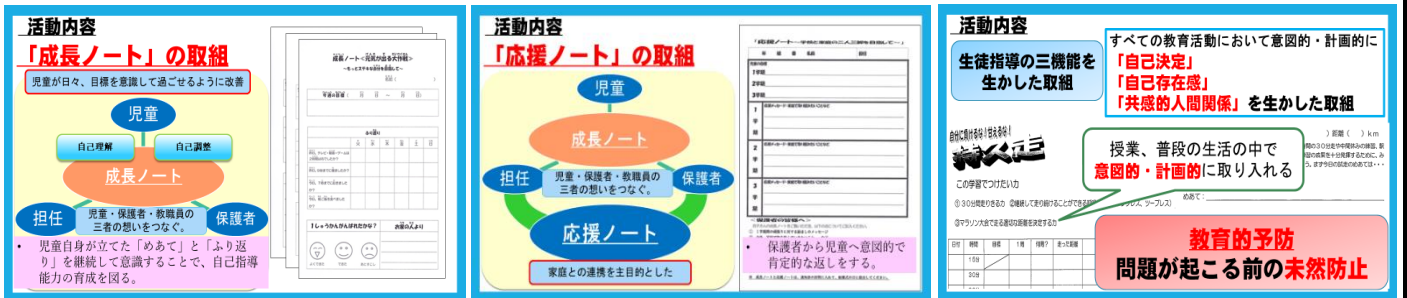
(図 1)



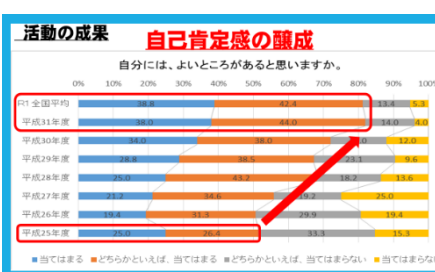
(図 2)



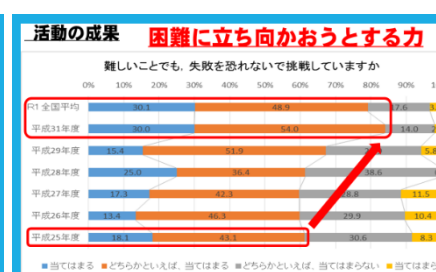
(図 3)



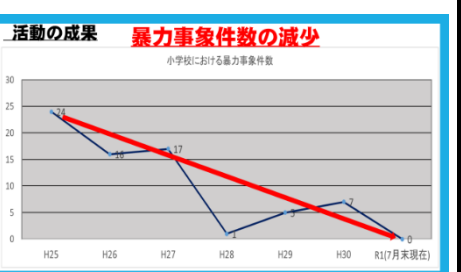
(グラフ 1)



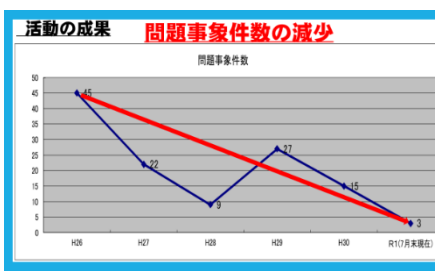
(グラフ 2)



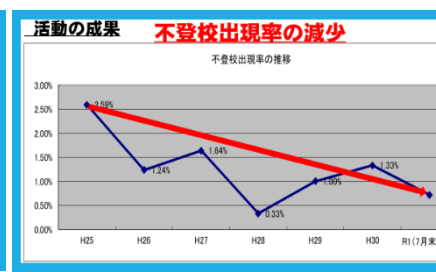
(グラフ 3)



(グラフ 4)



(グラフ 5)



(グラフ 6)

